

報告事項-2

平成 29 年度 公益社団法人日本地すべり学会 事業計画

1. 総務部

(1) 行事

- ① 通常社員総会の開催：平成 29 年 6 月 16 日（一橋大学一橋講堂）
- ② 理事会の開催：年 4 回の予定
第 1 回平成 29 年 5 月 16 日、第 2 回平成 29 年 8 月 22 日、
第 3 回平成 29 年 11 月を予定、第 4 回平成 29 年 3 月を予定
- ③ 役員選挙の運営：平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月
- ④ 次年度社員総会の準備：平成 30 年 6 月を予定

(2) 庶務

- ・ 議事資料および議事録の作成
- ・ 定款・規則・細則の見直し、整備

(3) 財務

- ・ 決算書および予算書の作成
- ・ 会費納入方法の拡充（コンビニ入金など）

(4) 広報

- ・ HP 内容の更新および情報の充実
- ・ 会員管理システムの維持（メーリングリスト管理）と情報発信の促進
- ・ SNS の活用

(5) 部会

- ・ 理事会（4 回/年予定）の開催前後を予定

2. 事業計画部

(1) 平成 29 年度総会及びシンポジウムの開催

- ・ 日 時：平成 29 年 6 月 16 日 11:00～17:00（予定）
- ・ 会 場：一橋大学一橋講堂
- ・ テーマ：地すべり変動に影響を及ぼす地下水

(2) 第 56 回研究発表会及び現地見学会（長野県長野市）の開催

① 県民講演会

- ・ 日 時：平成 29 年 8 月 22 日
- ・ 会 場：長野県県民文化会館

② 開会式・特別講演・研究発表会

- ・ 日 時：平成 29 年 8 月 23 日～8 月 24 日
- ・ 会 場：長野県県民文化会館

③ 意見交換会

- ・ 日 時：平成 29 年 8 月 23 日
- ・ 会 場：ホテル・メトロポリタン長野

- ④現地見学会
 - ・日 時：平成 29 年 8 月 25 日
 - ・見学地：3 コースを予定
- (3)部会
 - ・年間 6 回（偶数月）の開催を予定

3. 編集出版部

(1)編集委員会活動

- ①編集委員会の開催(12 回)
- ②日本地すべり学会誌 Vol. 54 (3)～Vol. 55(2)の刊行(6 回)
 - 特集号の企画：
 - ・54 (4)「地すべり研究・対策技術の海外展開」※シンポジウム連携特集号
 - ・54 (6)「積雪地域にみられる多様な地すべり現象」
 - ・55 (2)「斜面の維持管理における計測技術とデータ利活用」
- ③日本地すべり学会誌電子ジャーナル(J-stage)の刊行
 - ・会員は全号閲覧可能・非会員は 1 年以前閲覧可能
- ④検討中の事項
 - ・特集号の企画
 - ・シリーズ(地すべりキーワード 101)の継続、「空からシリーズ」後の講座・シリーズの企画、フォーラム、談話室の充実
 - ・投稿を促進する方策
- ⑤技術報告賞および査読者賞の候補者選定

(2)出版委員会活動

- ①委員会の開催(定例 4 月、12 月、必要に応じて適宜開催)
 - ・平成 29 年度出版・販売計画の作成
 - ・出版・販売促進活動の実施
- ②検討事項
 - ・出版物の著作権関係整理、必要な文書案作成

4. 研究調査部

(1)研究委員会

研究助成の対象としては「斜面モニタリング技術を用いた危険度評価手法に関する研究委員会」が平成 28 年度末で終了したため、平成 28 年度から継続している助成金対象研究委員会は次の 1 委員会のみである。新規の研究課題を募集する予定である。

- ・「黒部峡谷の地形形成史と斜面防災への適用」研究委員会：代表 柏木健司

これらの研究委員会とは別に以下の特別委員会が理事会により承認され、活動している。

- ・ゴルカ地震（ネパール）災害対応委員会：代表 檜垣大助・・・3 年目(最終)
- ・地すべり対策計画技術に関する研究会：代表 榎田充哉

- ・斜面防災技術国際化小委員会：代表 同上
- (2) 土砂緊急災害調査
 - ・近年、土砂災害が頻発していることから、緊急災害時の調査に備える。
 - ・例年実施している災害調査報告会を11月に開催する。
- (3) 研究調査部会
 - 8月の研究発表会に合わせて部会を開催する。
- (4) その他

平成28年度末に終了した「斜面モニタリング技術を用いた危険度評価手法に関する研究委員会」では2回の模型実験を実施したが、データの解析（崩壊発生予測）を行うに至っていない。このフォローアップを行うために「斜面動態モニタリングデータに基づく崩壊発生予測研究小委員会」を、研究調査部の下に立ち上げ、上記の模型実験のみならず、模型実験のデータを所有するメンバーが集まって、崩壊発生予測のためのデータ解析を行う予定である。これにより崩壊発生予測の技術の普及を図る。

5. 国際部

- (1) 平成29年度第1回会合（全国大会時を予定）
- (2) ICLへの参画と各種協力
 - ① 斜面防災世界フォーラム（2020）：WLF5 組織委員会・準備会議
 - ② IPL 関連業務（ICL 総会出席等）への適宜対応
 - ③ 学術雑誌 Landslides の編集作業協力
 - ④ その他の協力
- (3) その他の継続審議課題の検討
 - ・新たな国際会議の企画、運営支援の可能性
 - ・SATREPSに関連したシンポジウムの企画
 - ・日本地すべり学会の出版物のICL経由の宣伝の可能性
 - ・研究調査部会の「技術指針の国際対応」委員会との連携

6. 表彰委員会

- (1) 学会賞（論文賞・技術報告賞・査読者賞・研究奨励賞・谷口賞及び国際賞の審査）
 - ・審査（推薦締め切りは平成29年3月1日）
 - ・表彰式（平成29年8月23日、ホクト文化ホール（長野県県民文化会館））
- (2) 名誉会員候補の検討
- (3) 叙勲候補者の検討

7. 会員数対策WG

- (1) シニアWG
 - 当面、年に4回程度、下記のような活動を計画している（ベトナム巡検は28年度予定の繰り下げ）。
 - 4月：談話会
 - 5月：ベトナム巡検（平成29年1月予定の繰り下げ、5月22日～27日）

8月：若手WGと協賛の技術伝承の会（長野市での研究発表会時）

11月：関東近辺の地すべり巡検

平成30年1月：海外の現場巡検予定

(2)若手WG

各支部における若手活動への支援

（各支部での若手の研究或いは技術伝承の企画に対して、財政措置）

8. 北海道支部

- (1) 支部総会：平成29年4月28日、北海道大学学術交流会館（札幌市）で開催予定
- (2) 特別講演会：同上
- (3) 研究発表会：同上
- (4) 現地検討会：5～6月の開催を予定（場所未定）
- (5) 山地防災教室（出前授業）：6月の開催を予定
- (6) 第1回支部運営委員会：6～7月の開催を予定
- (7) 技術講習会：6～7月、10～12月の開催を予定
- (8) 第2回支部運営委員会：1～2月の開催を予定
- (9) 広報活動：支部ホームページ公開、通年
- (10) 社会貢献活動等：講師派遣、報道対応、災害調査、随時

9. 東北支部

(1)平成29年度東北支部総会・シンポジウム

日時：平成29年4月下旬

場所：仙台市戦災復興記念館ホール

(2)平成29年度地すべり現地検討会

日時：平成29年10月初旬～中旬

場所：宮城県内を予定

(3)若手育成事業 『平成29年度 斜面変動研究のための次世代コロキウム』

日時：年5回程度開催（仙台市内）

参加：20～30名程度

(4)幹事会・運営委員会

①幹事会：平成29年9月上旬、平成30年2月中旬（仙台市内）

②運営委員会：平成30年3月中旬（仙台市内）

(5)その他

①広報・会勢拡大活動

・支部ホームページの常時更新、支部だより発行（平成30年12月）

②社会貢献活動（出前講座、講師派遣等）

③緊急災害時の調査団派遣（通年随時）

④他学協会との交流活動

・応用地質学会東北支部、砂防学会東北支部、斜面防災対策技術協会東北支部

10. 新潟支部

- (1)平成 29 年度支部総会、第 45 回地すべりシンポジウム
 - ・平成 29 年 6 月 9 日、新潟県民会館小ホールにて開催予定
 - ・シンポジウムテーマ：「ドローン・SfM 技術の地すべり研究への応用」
- (2)第 45 回地すべり現地検討会
 - ・平成 29 年 10 月～11 月開催予定、場所未定
- (3)新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版出版
 - ・平成 30 年 1 月作業開始、5 月出版予定
- (4)平成 30 年研究発表会（新潟大会）に向けた準備
 - ・平成 29 年 6 月以降に準備組織を立ち上げ、事業計画部と連携して準備を進める
- (5)幹事会
 - ・平成 29 年 6 月、9 月、12 月、平成 30 年 3 月の 4 回を予定

11. 関東支部

- (1)支部総会：平成 29 年 5 月 12 日
（東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール）
- (2)シンポジウム：平成 29 年 5 月 12 日
（東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール）
 - ・テーマ：過去の災害から学ぶ一突発的に発生した斜面災害の事例から一
 - ・意見交換会（東京大学山上会館）
- (3)現地検討会
 - ・平成 29 年 6～10 月 2 回程度（栃木県豪雨災害現場ほか）
- (4)技術講習会ほか
 - ・平成 29 年 9～12 月（一社）斜面防災対策技術協会関東支部との共催
- (5)運営委員会・幹事会等
 - ①運営委員会
 - 第 1 回平成 29 年 4 月 第 2 回平成 29 年 12 月
 - ②幹事会
 - 第 1 回平成 29 年 4 月、第 2 回平成 29 年 6 月、第 3 回平成 29 年 9 月
 - 第 4 回平成 29 年 12 月、第 5 回平成 30 年 3 月
 - ③斜面防災対策協会関東支部との定例会
 - 平成 30 年 1 月
- (6)災害調査
 - ・災害発生状況に応じて適宜実施
- (7)平成 32 年大会準備活動
 - ・支部案（開催地・開催時期）作成・調整

12. 中部支部

- (1)支部運営委員会：平成 29 年 4 月 21 日 長野市
- (2)中部支部総会及び特別講演会：平成 29 年 4 月 21 日 長野市
- (3)支部シンポジウム：平成 29 年 11 月 17 日 長野市

- (4) 中部支部ニュースの発行：平成 30 年 3 月 31 日発行
- (5) 支部幹事会：年 4 回開催

13. 関西支部

- (1) 第 1 回運営委員会：平成 29 年 4 月 7 日、京都大学防災研究所
- (2) 若手研究発表会：平成 29 年 4 月 12 日、京都大学防災研究所
- (3) 総会、シンポジウム：平成 29 年 4 月 13 日、大阪建設交流館
- (4) 講習会：平成 29 年 6 月予定、高知県予定
- (5) 現地討論会：平成 29 年 10 月予定、鳥取県予定
- (6) 第 2 回運営委員会：平成 29 年 11 月予定、京都大学防災研究所
- (7) 会誌「らんどすらいど」 No. 33 発行：平成 30 年 2 月 予定

14. 九州支部

- (1) 総会・幹事会：平成 29 年 6 月 1 日、アルカス佐世保（長崎県佐世保市）
- (2) 支部研究発表会・意見交換会：同上
- (3) 現場見学会（支部主催）：平成 29 年 6 月 2 日、長崎県松浦市
- (4) 現場見学会（斜面防災対策技術協会九州支部・九州地区地すべり防止工事士会共催）：（調整中）
- (5) 技術検討会：平成 30 年 1 月（予定）、沖縄県